

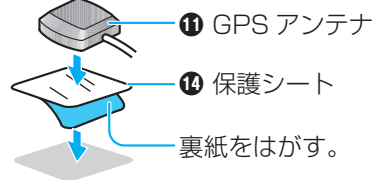
GPS アンテナの取り付けかた

取り付ける前に

- 設置面の汚れ（ごみ、油など）をきれいに拭き取り、湿気を乾かしてください。
- 気温が低いときは、設置面をドライヤーなどで温めてください。
- 妨害を防ぐため、他のアンテナから、10 cm 以上離して取り付けてください。

車外に取り付ける（推奨）

ルーフの平らな面に取り付けてください。



※ルーフキャリアの近く、またはトランクリッドなどに取付けると、GPS 衛星からの電波を受信しにくくなります。

お願い

- GPS アンテナに塗料やワックスを塗らないでください。また、雪などが積もった場合は取り除いてください。GPS 衛星からの電波を受信しにくくなります。
- 洗車などのときは、必ず GPS アンテナを取りはずしてください。取りはずすときは、コードを引っ張らないでください。故障や傷つきの原因になります。

トランクに雨水が入らないようにコードを引き回す。

トランクリッド開閉時に、コードに無理な力が加わらないよう、ゆとりを持たせてください。

15 コードクランパー×5
コードの要所を固定する。



トランクのゴムパッキンより低い位置に貼る。

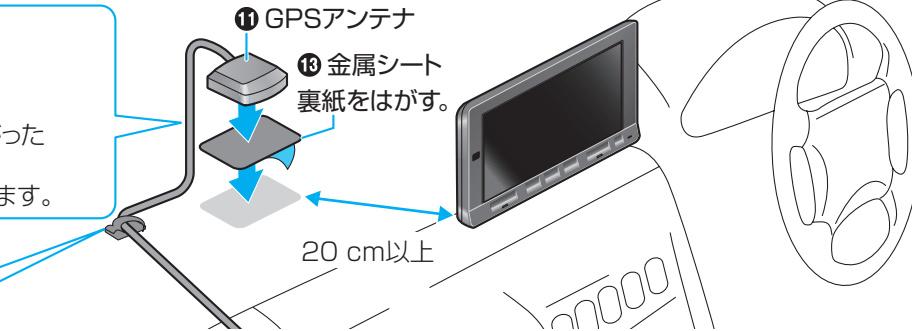
ダッシュボードやリヤトレイの上に取り付ける場合は

中央部のガラス付近に水平に取り付けてください。



コードをドライバーなど先のとがったもので押しすぎないでください。コードが傷つき故障の原因になります。

15 コードクランパー
要所を固定する。



お知らせ

- 車内に GPS アンテナを取り付けると、受信しにくくなり、電波状態によっては自車位置を誤って表示することがあります。受信状態が良くない場合は、車外に取り付けてください。
- 車体の形状や電波を通さない一部のガラスにより、電波がさえぎられることがあります。お買い上げの販売店、またはお近くの「サービス相談窓口」(☎ 取扱説明書「ナビ編」)にご相談ください。

お願い

- 金属シートは、必ず、付属の金属シートを使用してください。折り曲げたり、切って小さくしないでください。
- あまったアンテナコードをまとめるときは、ナビゲーション本体から 30 cm 以上離してください。
- GPS アンテナに時計や磁気カードを近づけないでください。時計や磁気カードが故障したり、使えなくなる場合があります。

オンダッシュモニターを取り付けかた

取り付ける前に

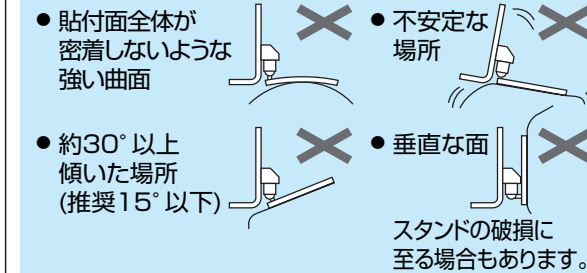
オンダッシュモニターをスタンドに仮止めし、取り付ける位置を確認してください。

貼りなおすと粘着力が弱くなります。

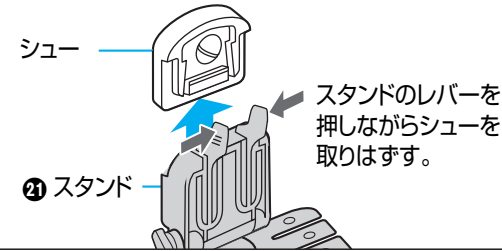
- 付属のダッシュボード用クリーナーで設置面の汚れ（ごみ、油など）をきれいに拭き取り、湿気を乾かしてください。
- 気温が低いときは、設置面をドライヤーなどで温めてください。

取付位置について

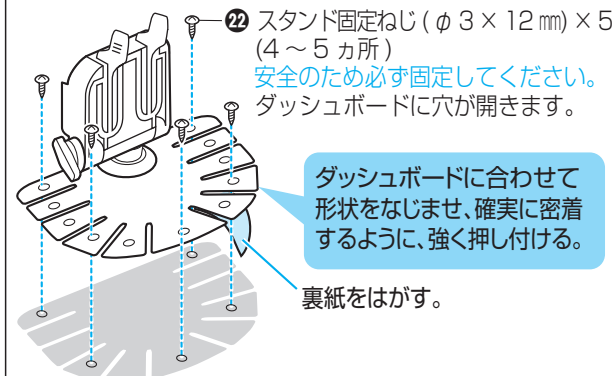
- 指定のスタンドを使用し、はずれたり落下しないように、しっかり取り付けて安定させてください。
- 下記のような場所には絶対に取り付けしないでください。落下する原因になります。



1 スタンドからシューを取りはずす。



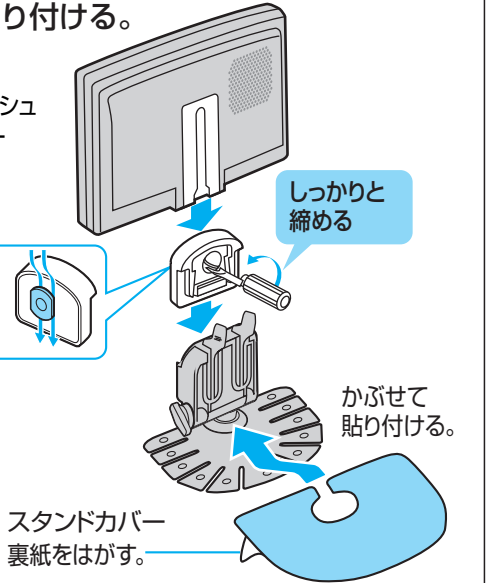
2 スタンドをダッシュボードの平らな面に取り付ける。



3 オンダッシュモニターとスタンドカバーを取り付ける。

20 オンダッシュモニター

モニターのみぞを挿し込む。



4 向きと角度を調整する。

角度調整ねじゆるめると、向きと角度を調整できます。

調整後、しっかりと締める

5 コードを引き回す。

コードクランパーで要所を固定しながら、コードを引き回してください。

より安定させるために、オンダッシュモニターをダッシュボードに接触させ、クッション材を貼り付けて安定させることをお奨めします。

- 振動でノイズが発生する原因になります。

